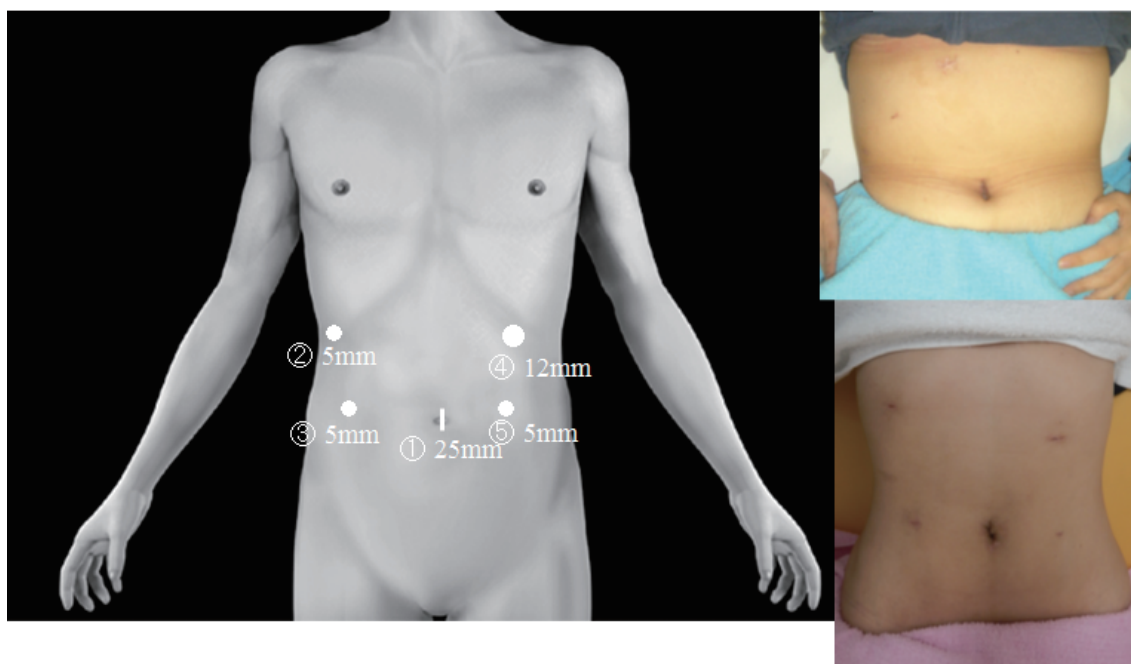


先天性胆道拡張症（膵・胆管合流異常）に対する腹腔鏡下（鏡視下）手術を受けいただけます： 日本医科大学付属病院 消化器外科 中村慶春

先天性胆道拡張症（pancreaticobiliary maljunction, choledochal cyst）は、そのほとんどのケースで膵管と胆管の合流部の位置異常を伴うため、膵液が胆管内に逆流し、その結果、胆嚢・胆管に炎症と癌が発生いたします。よって診断された時点で、拡張した胆管と胆嚢を切除する手術を行う必要があります。本疾患の大きな特徴として、圧倒的に若い女性に多い疾患であることが挙げられます。日本医科大学付属病院では、本疾患に対する腹腔鏡下手術を、医療費が国の国民健康保険で賄われる（まかなわれる）保険医療として安全に行っております。その長所は、創（きず）が小さいため美容面で優れているだけでなく、術後の痛みも少ないため患者さんの体への負担が少なく回復が早いことです。また、腹腔鏡は手術部位を鮮明に映し出せるため（10－15倍の拡大視効果）、より繊細な手術操作を行うことができ、術中の出血量がとても少なくほとんどの場合で輸血は必要ありません。

本術式の切開創



なおこの手術を担当する医師は、膵臓外科手術・胆道外科手術の専門医・指導医であるとともに、日本内視鏡外科学会で厳正に審査のうえ与えられる、消化器・一般外科領域の腹腔鏡下手術における技術認定を取得しています。

本疾患に関しましてお聞きになりたいことなどがございましたら、この腹腔鏡下治療に限らず、当科担当医師に遠慮なくご相談ください。

日本医科大学 消化器外科

担当医師：毎週月曜日 午前（手術日のため下記医師の誰かが対応いたします）
午後 中村慶春 准教授、清水哲也 助教

毎週火曜日 午前 内田英二 教授、 松下 晃 講師
午後 松下 晃 講師、 神田知洋 助教

毎週水曜日 午前 中村慶春 准教授
午後 中村慶春 准教授、清水哲也 助教

毎週木曜日 午前 内田英二 教授
午後 吉岡正人 助教

毎週金曜日 午前 野村 務 准教授、松本智司 講師
午後（手術日のため上記医師の誰かが対応いたします）

毎週土曜日 午前 午後 外来当番医師が対応いたします

「最近の主な関連著書」

1. JSES GUIDELINE Gastroenterological Surgery: The gallbladder and common bile duct. Tokumura H, Iida A, Sasaki A, Nakamura Y, Yasuda I. Asian J Endosc Surg. 9 : 237-249, 2016.
2. エキスパートに聞く！ 高難度内視鏡外科手術のコツ「腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術」中村慶春, 松下晃, 勝野暁 他, 消化器外科 39 ; 1555-1563, 2016.
3. Modified laparoscopic biliary enteric anastomosis procedure using handmade double-armed needles. Mizuguchi Y, Nakamura Y, Uchida E. Asian J Endosc Surg. 9: 93-6, 2016.
4. 先天性胆道拡張症に対する腹腔鏡下分流手術. 水口義昭, 中村慶春, 内田英二, 手術 67; 1507-1511, 2013.
5. Laparoscopic resection of choledochal cyst: report of a case. Tetsuya Shimizu, Yoshiharu Nakamura, et al. J Nippon Med Sch 80: 160-164: 2013.